

浜田まさよし通信

HAMADA MASAYOSHI NEWS



当選の喜びに沸く上田いさむ事務所 12月14日



小田原駅 東口ポケットパーク前 12月9日



解散直後の第一声 JR桜木町駅前 11月21日



藤沢駅南口イルミネーション前 12月6日



京急久里浜駅前 12月6日



小田急線相模大野駅 北口ロータリー 12月3日



横浜駅西口 11月29日

衆議院選挙、公明党大勝利!

皆様の支援で議席増を勝ち取らせていただきました!

11月21日の衆議院解散を受け、第47回衆議院選挙が12月14日に行われました。

師走の慌ただしい中ではありますが、皆様の真心からのご支援を頂き、公明党は9選挙区完勝、比例区も4議席増と現行制度で過去最多の大勝利を収めることができました。

私自身、公明党神奈川県本部の選挙対策本部長として、神奈川県の上田いさむ、比例区古屋範子の応援に、35箇所街頭遊説を行うなど神奈川県下を駆け巡り、神奈川県6区の議席死守と南関東ブロック1議席増を勝ち取らせて頂きました。お寒い中、声援を頂きました皆様にお約束した、軽減税率の2017年4月からの実施、きめ細やかな経済対策、更に、福島復興再生をはじめとする被災地の復興加速に全力を尽くしてまいります。

結党50年の初陣を大勝利させていただき、さらに、「合意形成の政治」「右にも左にも偏らない政治」を貫いてまいります。



ストップ結核推進申入れ 8月22日

結核新戦略を策定し、菅官房長官へ緊急提言

私が事務局長を務める「ストップ結核パートナーシップ推進議員連盟」では、WHO(世界保健機関)の結核戦略の改定に合わせ、新たな新戦略を策定。8月22日、議連副会長の古屋範子衆院議員とともに首相官邸で菅義偉(すが・よしひで)官房長官に対し、国内の結核対策の前進へ予算要望を行いました。議連として、日本では毎年2万人以上が新たな結核患者となっていることを指摘し、「罹患(りかん)率は10万人当たり16.1人と決して低蔓延国ではない」と強調。2020年の東京五輪・パラリンピックまでに徹底した対策が必要だとして、大胆な予算を投入し国内の結核対策を推進するとともに、治療薬、予防ワクチン、診断薬の3分野で高い技術力を持つ我が国が国際的にもリーダーシップを発揮すべきだと訴えました。

菅官房長官は「対策に本気で取り組む必要がある」と応じました。

日米連携で核兵器のない世界実現へ

私が座長を務める核廃絶推進委員会に、「憂慮する科学者同盟」のグレゴリー・カラキー氏をお招きし、講演会を開催しました。カラキー氏は、偶発的核ミサイルの発射を防止するために、米国の核大陸間弾道ミサイルの警戒体制解除の必要性を指摘するとともに、その実現のためには日本政府の同意が鍵となると訴えました。一方、12月8、9日に開催されたウイーンでの核兵器の非人道性に関する国際会議には、公明党が強く訴えてきた核兵器国の参加が実現し、米国、英国が正式参加。引き続き、核兵器のない世界の実現に向け、全力を尽くしてまいります。



核廃絶推進委員会 10月28日

さがみロボット産業特区を推進

公明党神奈川県本部のロボット産業推進連盟の会長として、「さがみロボット産業特区」の神奈川県厚木市にある県総合リハビリテーションセンターを視察しました。

特区の商品化第一号となった、麻痺した手指の機能回復を後押しする手袋式の「パワーアシストハンド」や、障害物を避けながら視覚障がい者を目的地まで先導する「ガイダンスロボット」などを体験させていただきました。

今後、財政支援に加え、医療機器認定や保険適用など総合的な支援を党のネットワークを活用しながら進めて参ります。



ガイダンスロボット体験 11月10日

送付のご案内

最近の活動状況について「浜田まさよし通信 vol.24」を作成しました。ご高覧頂ければ幸いです。

浜田まさよし PROFILE

- 昭和32年2月28日、大阪生まれ、横浜育ち ● 横浜市立大綱中学、神奈川県立横浜翠嵐高校、京都大学工学部卒業
- 経済産業省課長を経て平成16年7月、参議院議員選挙初当選。平成22年再選、現在2期目。外務大臣政務官、参議院予算委員会理事、法務委員長、公明党参議院政審会長、同原発災害対策本部事務局長、同福島復興再生推進プロジェクトチーム事務局長、同通学路の安全対策プロジェクトチーム座長等を経て、現在、復興副大臣、公明党中央幹事、同核廃絶推進委員会座長、同神奈川県本部代表代行、同静岡県本部顧問、同福島県担当 等
- 日本平和学会会員、ストップ結核推進議員連盟事務局長

メールマガジン 毎週月曜日配信!



登録用QRコード 空メールを送れば登録完了です。

October 10月



経団連・JAによる被災地物産フェア 10月3日



ベテランママの会とリスクコミュニケーションについて情報支援(南相馬市) 10月7日



双葉地方町村会から再生可能エネルギーについての緊急申し入れ 10月14日



東京電力新福島変電所緊急視察(富岡町) 10月24日



メガソーラー緊急調査(須賀川) 10月20日

November 11月



内堀・新福島県知事から緊急要望 11月21日



仮設住宅集会所での住民懇談会(郡山) 11月16日



常磐線復旧加速化会議 11月27日



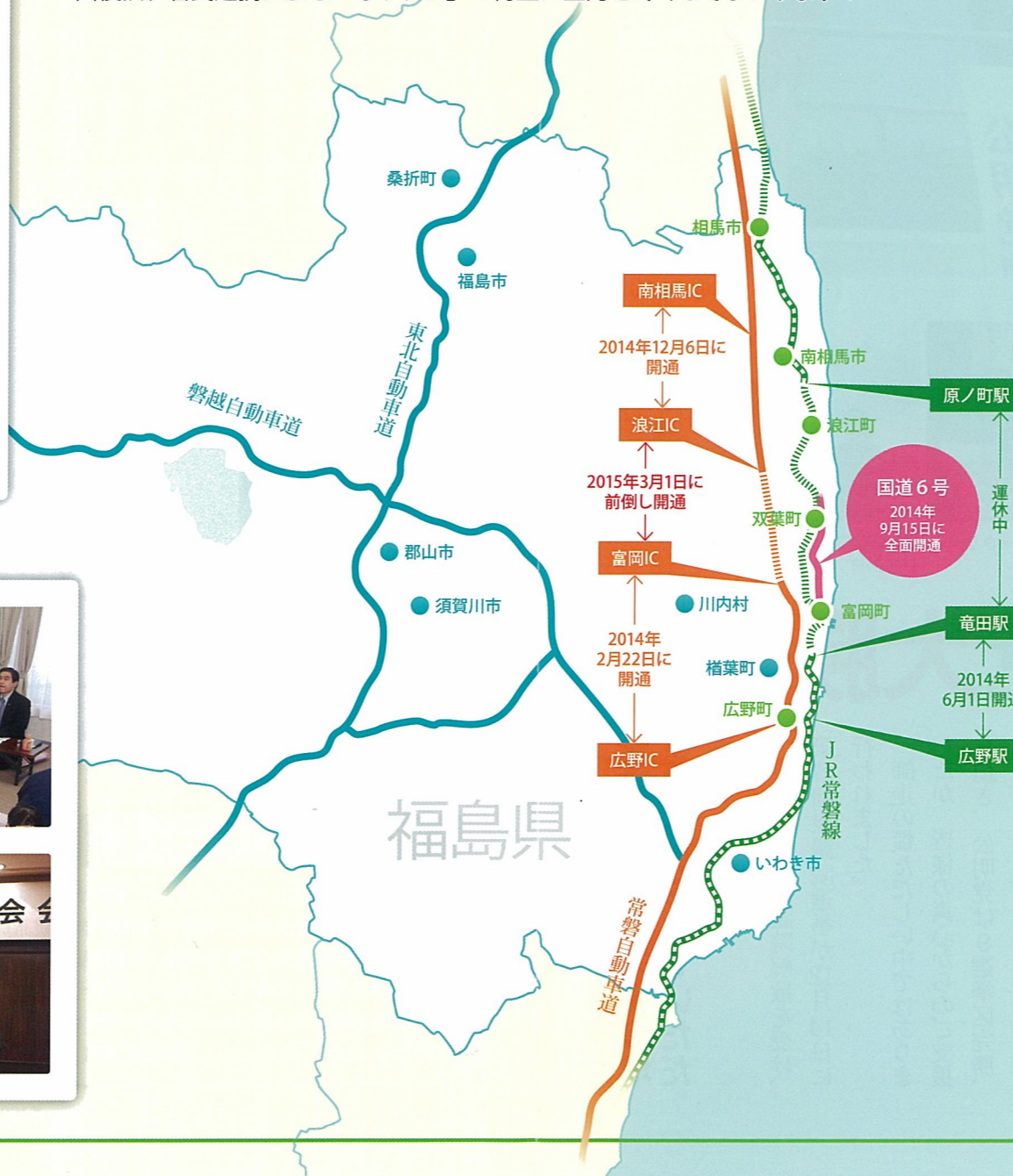
官民連携推進協議会での復興ビジネスコンテスト表彰(郡山) 11月26日

福島常駐となり丸2年、復興再生が動き出しました!

9月3日の内閣改造で、3期目の復興副大臣を再任頂きました。除染土壌などを30年保管する中間貯蔵施設を大熊町・双葉町に建設することに同意するという、苦渋の判断を頂いた佐藤福島県知事(当時)に御礼と決意を述べさせていただくとともに、10月から避難解除となる川内村仮設住宅に安倍総理と共に訪問させていただきました。

10月には福島の復興のカギとなる再生可能エネルギーの導入に対し、電力会社の接続保留問題が顕在化したことを受け、県内のメガソーラーや東京電力新福島変電所を緊急調査。東京電力への送電線を活用等の抜本解決案を実現させていただきました。

11月に新たに就任された内堀知事の要請や避難生活を未だ余儀なくされている皆様の声をしっかり受け止め、3月1日に全線開通する常磐自動車道に続き、JR常磐線の早期全面復旧、官民連携による「なりわい」の再生に全力を尽くしてまいります!



August 8月



全町避難町村でのコンビニ再開第1号(浪江町) 8月28日



桑折町の献上桃を拝受 8月8日

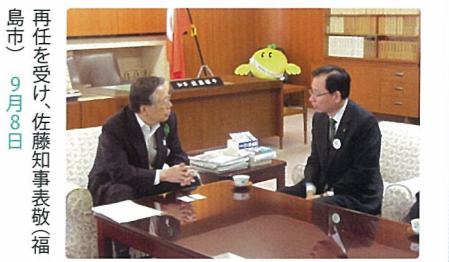
September 9月



安倍内閣改造に伴い、3期目の副大臣再任 9月4日



安倍総理仮設住宅視察(川内村) 9月17日



再任を受け佐藤知事表敬(福島市) 9月8日



廃炉モックアップ施設起工式(楢葉町) 9月26日



ふたばワールド(川内村) 9月28日



全国自主避難者情報支援事業連絡会(新潟) 9月19日



自主避難者の交流スペース(新潟) 9月19日